

# 幸千中学校 PTA 新聞 『ふれあい』



福山市立幸千中学校  
PTA 広報部 2024 年 3 月 6 日発行

## 祝 卒業

PTA 会長 挨拶

PTA 会長として、新たなステージに踏み出す卒業生の皆さんへ、心からのお祝いの言葉とエールを送ります。中学校卒業は生きる道のりの過程であり、新たな冒険の始まりです。これまでの、そしてこれからの努力と学びは、未来への貴重な資産となります。

「生きること」は決して楽しいことばかりではなく、挑戦と成長の連続です。失敗や困難があっても、それが人としての強さや知恵を培う絶好の機会となるでしょう。皆さんがこれから築く経験や学び、そして出会う仲間たちは、その生きる力を支える礎となるでしょう。しかし、生きることがつらくなったときには無理に立ち向かおうとせず、その場からそっと逃げてもいいと思います。場所を変えることで今まで見えていたものが違って見えることもあります。そして、周りの誰かに助けを求めてください。なによりも大切なことは、あなたたちが生きているということです。

卒業生の皆さん、これからの人生が素晴らしいものでありますよう、心から願っています。未来への挑戦を恐れず、自らの夢を追い求め、人生の舞台で輝いてください。PTA 一同、皆さんのこれからの歩みを温かく見守っています。

PTA 会長 佐藤 麻子

校長 挨拶 「教えるとは希望を語ること」

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今年度は一年をかけて幸千中学校が大きく変化を遂げました。生徒が自分で決めることを通して命と生き方について考えました。これは堂々とした三年生の皆さんの力によるところが大きいです。

学級討議を経て生徒総会を成功させました。毎月 1 回生徒が企画運営をしてボランティア活動を行い地域貢献を充実させました。代表生徒は外国の要人に英語でプレゼンをやり遂げました。皆さんと希望を語る事ができた一年でした。

全学年でホロコースト記念館に訪問し平和の学びを深めました。一年前に記念館で接ぎ木をしたアンネのバラは花が咲きました。アンネのバラには不思議な力があります。私たちに勇気づけます。アンネ・フランクに関わる活動をした美術部、吹奏楽部、ボランティア部、生徒会は新聞で何度も紹介されました。皆さんの活躍はまさに「有為の人」の実現です。そして、父オットー・フランクが言う「平和をつくりだすために何かをする人になってください」の実現です。

十四歳のアンネは当時「なぜ人間は仲良く平和に暮らせないのだろう」と自問自答していました。現在の世界情勢、私たちの身の回りで起こっていることを考えると、この問いは、今の私たちが解決しなければならない問いだということがわかります。

皆さんから多くの気づきと勇気をもらった一年でした。これからも希望を語り続けます。

福山市立幸千中学校 校長 村上 啓二

## 卒業生へ・・・

### 3 1 R 担任 末本 篤典

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。思い起こせば、1年生の時はコロナ禍の真ただ中で、さまざまな行動が制限されていましたね。人と人とのつながりが希薄になろうとしているなか、それでもみなさんは夢や希望を絶やさず、力強く成長しました。また、みなさんの自己表現の練習に付き合う中で、中学校でがんばったことや将来のことを、自信をもって話そうとする姿をみると、みなさんが頼もしく感じることもありました。人前に立つことが嫌いだった私自身の中学校生活を振り返ると、到底真似することはできていないと思います。

さて、みなさんはこれから、それぞれの進路でスタートをきります。これからの進路でも、夢や希望を絶やさず、今できることを精一杯取り組んでみてください。自分で決めたことをやり切っていくと、自分に自信がもてます。様々な場面で不安を感じることがありますが、その自信が、自分を奮い立たせてくれます。落ち込みそうな自分を励ましてくれます。

最後に、みなさんの活躍を期待しています。また元気な顔を見せにきてください。

### 3 2 R 担任 大塚 雅泰

3年生の皆さん卒業おめでとうございます。

皆さんとは、今年1年間だけの関わりでしたが、授業、体育大会、文化祭等を通して、非常に濃い1年間を過ごすことができました。

「共鳴」とは物体が出す音による空気の波動が、また別の物体に伝わり、その別の物体が振動を始めさらに音が鳴り始めることをいいます。

皆さんの本気の姿はまさに「共鳴」でした。本気でテスト勉強に取り組む姿や本気で練習する姿の波動は、次々と伝わり、学年全体でまさに大きな「共鳴」を起こしていました。

中学校で学んだことや経験したことは、一生の財産です。この財産をしっかりと持って今後の人生で大いに活躍して下さい。

### 3 3 R 担任 小泉 淳子

ご卒業おめでとうございます。年齢を重ね、私が実感していることは、不変のものは何一つなく、常に万物は変化し続けること。時代と場所が変われば、常識も変わる。ということです。自分の嗅覚を鍛え、自分で判断する力を大切にしたいと私は思います。卒業生の皆さん、自分の思い通りにこれからの人生を生き抜いてください。変革の時代を託されている皆さんのご多幸をお祈りします。



Congratulations  
on getting into your  
new life.

1年間という短い期間でしたが、あなたたちに出会い、一緒にたくさんの時間を過ごせたことを、とてもうれしく思っています。ありがとう。

これから、自分で決めた(選んだ)道を、しっかりと前を向いて歩いて行ってください。

34R 原田 佳奈

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。実はみなさんが幸千中学校へ入学してきたのと同時に山本も幸千中学校へやって来ました。大谷翔平選手の球速くらい3年間は一瞬ではなかったですか？

この3年間でみなさんはどれくらい自分レベルが上がり、どんな技が身に付きましたか？というのもみなさんはポケモンのゲームをしたことがありますか？自分が持っているモンスターは野生のモンスターを探し、闘い、勝つことで経験値が得られ、レベルが上がります。時には自分より強いモンスターに勝つことで、大きな経験値が得られます。

これはみなさんの「生き方」と同じではないでしょうか？さまざまな経験をすることで、経験値が得られ、自分レベルが上がります。ポケモンとは違い、人間は失敗しても経験値が得られることは人間の強みです。つまり、この生きてきた約15年間の経験の数が今の皆さんの姿です。山本も含めてほとんどの人は現状に満足をしていないはずです。だからこそ、これから先もたくさんの経験(好きなこと・苦手なこと)をすることが大事。「迷ったら行動」の精神で自分レベルを上げよう！！



### 36R担任 折林 哲榮

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。1年生からみなさんと同じ学年に所属していましたが、この3年間で、それぞれの大きな成長を感じることができ、とても頼もしく思っています。さて、先日の授業で松尾芭蕉の「おくのほそ道」を学びました。芭蕉は「旅」は「人生そのもの」と考えていました。芭蕉の考えに寄り添うならば、みなさんの中学校生活はどのような「旅」でしたか？「旅」では、時に道に迷ったり、思いがけない景色に出会ったり、新しい仲間ができたり、いろいろなことがあります。これまでの義務教育の課程で学んだことや考えたこと、それらを生かして、新しい「旅」に勇気をもって出発してください。大切な事は、自分で決めて、一生懸命に前に進むことだと思います。応援しています。

保護者のみなさま、お子さまのご卒業おめでとうございます。この3年間、本校教育に多大なるご理解とご協力をいただき感謝しております。ありがとうございました。

### 81R担任 金尾 ななみ

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

3年間、たくさんの思いで、サポート本当にありがとうございました。

体育大会では、年間リーダーの方々に、優しくダンスを教えてもらいました。緊張して出たくないと言う生徒に、「何がやなん？大丈夫！頑張ろう。」と声をかけて励ましてくれてありがとう。交流授業や総合・学活などに来てなくて気にして呼びに来てくれてありがとう。自分の順番なのに、遠慮して動けない時に、「君の番だよ。やればいいよ」と優しく声をかけてくれてありがとう。その一声で参加することができました。3年生みんなのおかげで、

81Rのみんなも成長できたと思います。本当にありがとうございました。

### 71R担任 右下 美香子

あなたたちの4倍以上生きたので、私から伝えたいこと。

人生凸凹、山あり谷あり、いい時もあればしんどい時もあります。いい時こそおごらず、誰かのためにできることを行ってください。人生のどん底だと思った時は、そのしんどさをしのいだ後に、新しい時代が訪れることを忘れないで。しんどい時こそ、そばにいて助けてくれた人のありがたさに気づくこともできます。

いろいろあっても、命を大切に、自分を愛して、長く生きてください。

### 副担任 青木 舞子

「人間は一生のうちに逢うべき人には必ず逢える。しかも、一瞬早すぎず、一瞬遅すぎない時に。(森信三)」この中学校生活の中で、皆さんにとって必要な出逢いがたくさんあったと思います。得た学びもたくさんあったことでしょう。どうかそれらを糧にして、更なる飛躍につなげていってください。卒業おめでとう！



副担任 池上 彰

卒業おめでとう。これから船に乗って海へと漕ぎ出していくのですね。その過程では、美しい景色が待ち受けている。しかし、大波や嵐にも見舞われることもある。そんな苦しいときに思い出してほしいのは、小さい頃から大好きなもの。大切にしている趣味や旅で出会った素晴らしい人々など。それらは君たちにとって奇跡の出会いなのだから。加えて、「静かなもの」なのだ。

副担任 豊田 千夏

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！私がこの一年間感じたことは、何かに打ち込む姿はカッコいいということです。部活に打ち込む姿、自分が決断した未来に向けて勉強をする姿など様々な場面で頑張っている皆さんはとてもまぶしく輝いていました。この輝きは困難な場面に陥っても失うことなく、これから先も過ごして行ってください。

本当に卒業おめでとう！

副担任 和田 智行

3年生のみなさん卒業おめでとうございます。修学旅行のような行事や部活動（陸上競技部）などなど大変お世話になりました。みなさんは3年間で一步一步確実に成長してきたのではないのでしょうか。私は昨年度、引率という形でもに参加した修学旅行（2日目は金閣寺のチェックポイントにいました）や、幸千中学校陸上部としておまねきいただき、身近な地域のイベントとして御幸学区の駅伝大会や千田学区のマラソン大会に陸上競技部の人たちとともに参加できたことが印象に残っています。

私が卒業生の皆さんに贈る言葉としては「人生はマラソンだ」ということです。私が高校を卒業する時に陸上部の顧問の先生に贈られた言葉なのですが、最初は「えらい短い言葉だなあ」と思いましたが、とても印象的でした。自分なりに解釈すると「これからの人生、いろんなことがあると思うけれども、自分らしく走って（＝生きて）行ってね」というエールだと思っています。走ることは苦しい時もあるけれども、楽しい時もあります。だから私も同じ言葉を贈ります。「人生はマラソンだ。」



# 2年生修学旅行 in 福岡・長崎



## 1年生校外学習 in 広島



## 生徒会執行部挨拶

生徒会長 西 菜摘

この度、生徒会会長に就任した西菜摘です。私は幸千中学校の文化祭や行事、日頃の生活などを盛り上げて行きたいと思っています。せっかくの3年間の中学校生活。みんなが楽しく活躍できる、充実した中学校生活を送れるようにしたい！と思い、「文化祭を盛り上げる」という公約を掲げました。今は副会長や執行部のメンバーと協力し、文化祭を盛り上げていくための案を考えてまとめています。文化祭は幸千中学校全員で行うものです。一人ひとりの意見を大切にし、みんなが思い描く文化祭にできるだけ近づけられるように全力で頑張ります！文化祭を盛り上げ少しでも活躍できる人が増えると各クラスの絆も深まりますし、自分の強みに気づいたり使ったりすることができます。文化祭でつけた力などを活かし今後の幸千中学校を盛り上げていきます。よろしくお祈いします！

生徒会副会長 森原 うた

私は生徒会副会長に就任した森原うたです。私はこの幸千中学校を行事などで、今より盛り上げたいという公約で立候補しました。その公約は会長である西さんの公約とも少し似ています。だからこそ、この公約を成し遂げられるように生徒会の方々とも協力し頑張っていきたいと思っています。幸千中学校は壁画が環境問題によってなくなり、長年の歴史であるものが一つなくなってしまいました。ですが、今年幸千中学校では前の生徒会の先輩方がアンネのバラやボランティアなどの取り組みを行い新たな歴史を作り出してきました。このような動きを参考とし、私達は行事を中心としてこの幸千中学校を盛り上げられるように取り組んでいきたいと思っています。これから私達の公約を実現することができるよう協力しながら一生懸命頑張ります。よろしくお祈いします。

生徒会副会長 柳川 綺希

私は生徒会副会長に就任した柳川綺希です。私は、みんなが行きたいと思える幸千中学校にしたいと思っています。そのため、クラスでレクをする時間をつくったり、学年や縦割りでボランティア活動をしたりしたいと思っています。幸千中学校には、学校が好き！学校が楽しい！と思える人がたくさんいると思います。でも、まだまだクラスに馴染めなかったり、クラスに入るのが難しかったりする生徒もいると思います。そんな生徒が一人でも多く学校が楽しい！と思える取り組みを考え、友達の輪を広げていきます。幸千中学校の皆さんの意見もしっかり聞き、今までよりもっと良い幸千中学校をつくっていきます。自分ができることを考え、副会長としての責任をやり遂げたいと思っています。よろしくお願いします。

## ☆PTA役員から ～1年間ありがとうございました☆～

一学年部長 金森 典子

一年間、お世話になりました。ありがとうございました。また、お忙しい中ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

参加させていただいたボランティア活動では、集まっておられた先生方や生徒さんが無心に作業される様子に、落ち着いていて、真剣さが重んじられる幸千中の雰囲気を感じることができた、貴重な時間となりました。学校へ行く機会は少ないですが、そんな生徒さん達を作る空気感が、学校を支えているような気がしてとても嬉しく感じました。先生方には、子ども達にお声かけや温かいご指導をいただき、誠にありがとうございました。

今後も、微力ながらお役に立つことがございましたら幸いです。お役目をいただき、ありがとうございました。

二学年部長 山岡 智恵

幸千中学校2年生で過ごす1年間があっという間に終わろうとしています。今年度は数年続いた制限が緩和され、活動や行事など子ども達の頑張っている姿を見る事が出来ました。また2年生は修学旅行という一大イベントがありました。福岡、長崎に行き平和学習や班別行動を通して沢山の事を学び、楽しい思い出をつくって帰ってきました。今年度のPTCは地域の清掃活動という事でしたが、平日という事もあり保護者の方々には参加も難しかったのではないかと思います。子ども達が地域の方や先生方に協力していただきながら活動してくれました。

4月から幸千中学校での最後の1年が始まります。1日1日を大切に悔いのない中学校生活にして欲しいと思います。1年間ありがとうございました。

三学年部長 川上 梨沙

親子共に緊張しながら幸千中学校の門をくぐり、入学式を迎えた日がついこの前の事のように思い出されます。三年間の中学校生活はあっという間でした。今年度は新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、行動制限が緩和され、様々な行事が開催されました。また、清掃活動のボランティアを行い、地域に貢献する事ができました。

活動や行事を通して、先生方や友達と関わりながら生徒達で計画し実行している姿や最高学年として懸命に責任を果たそうとする頼もしい姿が見られ、保護者として嬉しく思いました。中学校で経験した事や思い出を糧に、今後はそれぞれの夢や目標に向かって進んで欲しいと願うばかりです。

先生方や保護者の皆様には学年部の活動にご理解とご協力を頂き、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

生活指導部長 藤井 哲也

「おはようございます。」

皆さんは、どんな気持ちで受け止めてくれていましたか。恥ずかしかったですか。少しでも朝の挨拶が皆さんの心にほっこりした気持ちを運ぶことができているのであれば嬉しいです。

「おはようございます！」

自ら進んで言ってくれる生徒は、大体大きな声であいさつをしてくれます。とっても気持ちがよく、朝から元気をいただきました。そんな風に、周りを気持ちよくでき朝から良い雰囲気を作るスキルがあれば、皆さんの将来に必ず役立つはずです。ぜひこれからも続けてみてください。

朝の忙しい時間にあいさつ運動にご協力いただいた役員、先生、交通指導員、生徒会の皆様、大変ありがとうございました。

教養部長 藤井 育子

教養部は今年度、各種検定の監督員をさせて頂きました。英語検定三回、漢字検定三回、数学検定三回、日本語検定一回を先生方のお力添えをいただきながら各役員が分担し、責任を持って検定の開始から終了までお手伝いさせて頂きました。当日、いつもとは異なる緊張感あふれる子供たちの表情を見ながら、この日に向けて頑張ってきた力をすべて出してほしいと、思わず心の中で「頑張れ」と応援していたその時間を思い出します。

今年度担当して下さった教養部役員の皆様、お忙しい中スケジュールを調整し担当して下さりありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

広報部長 山下 千絵

今年度も皆様のご理解・ご協力により、PTA新聞「ふれあい」を二回発行することができました。初めてのデジタル版でしたが、いかがでしたでしょうか。手探りな部分もありましたが、子ども達の頑張る姿や生き生きとした表情を、保護者の皆様にお届けすることができたのではないかと思います。編集会議に協力して下さった役員さん、担当の先生方、原稿を書いて下さった関係者の皆様、本当にありがとうございました。

来年度も幸千中学校の素晴らしさを感じていただけるよう頑張りますので、どうか引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。







**東部いれこみ情報** 学習情報紙 No.267  
 2023年(令和5年)12月1日 12月号  
 発行 東部地域振興課  
 住所 〒721-0915 福山市伊勢丘6-6-1  
 電話 940-2574 FAX 947-5658  
 カラには 福山市東部地域振興課  
 ホームページで 検索・QRコード

**桜坂キャラバン 企画展**

**世界人権デー・人権週間企画展**

- 期間 **12月1日(金)～27日(水)**
- 場所 **東部市民センター**  
2階 ロビー

「高めあう 人権感覚 確かな未来」

12月10日は世界人権デー、12月4日から10日までは人権週間です。この期間に交流館や人権交流センター等で開催されるイベントを紹介いたします。  
 また、幸千中学校とホロコースト記念館が共同で製作した作品「アンネのバラとローズマインド」を展示します。ぜひご覧ください。

主催・申込先 東部地域振興課  
 電話 084-940-2574  
 FAX 084-947-5658

FAX.084-999-0038 [E-mail] info@press-seed.net

2023年(令和5年)12月8日(金曜日) (2)



このバラは「アンネの日記」で知られる平和を願った彼女への思いを込めて、ベルギーの園芸家が生み出した品種「アンネのバラ」を、福山市民センターにあるホロコースト記念館の大塚を育てる人になつてほしい」と話していた。

市立幸千中学校(御幸町の生徒が「アンネ・フランク」の形見のバラを接ぎ木して育て、苗を地域に贈る活動が始めた。先月28日は、文化委員長の岡崎陽太君(3年)が御幸交流館を訪問。大河源館長と園尾裕運館長に、千田小、千田交流館にも贈呈を。花開いた苗を手渡した後、自ら手で花壇に植えた。

岡崎君は「アンネの日記で知られる平和を願った彼女への思いを込めて、ベルギーの園芸家が生み出した品種「アンネのバラ」を、福山市民センターにあるホロコースト記念館の大塚を育てる人になつてほしい」と話していた。

**幸千中学生在接ぎ木、地域に贈呈「アンネ・フランクの形見のバラ」**



信理理事長とアンネの父オットーさんと親交が縁で日本へ贈られ接ぎ木で広がっている。同校は今年、平和学習としてホロコースト記念館で学び、生徒が接ぎ木をして約40株を持ち、千田交流館にも贈呈を。千田小、千田交流館にも贈呈を。花開いた苗を手渡した後、自ら手で花壇に植えた。

**東部いれこみ情報** 学習情報紙 No.268  
 2024年(令和6年)1月4日 1月号  
 発行 東部地域振興課  
 住所 〒721-0915 福山市伊勢丘6-6-1  
 電話 940-2574 FAX 947-5658  
 カラには 福山市東部地域振興課  
 ホームページで 検索・QRコード

**平和の思いを伝えたい ～幸千中学校の活動～**

幸千中学校では、平和の大切さを学び、学んだことをアピールする活動を行っています。

**ホロコースト記念館で平和の大切さ学ぶ**

きっかけは、生徒会が校区内にあるホロコースト記念館を訪ねたこと。ヨーロッパで起きた戦争やホロコーストについて学びました。学んだことを学校で伝え、全校生徒が記念館を訪ね、平和について考え合うようになりました。

**学びから行動へ**

現在は、学んだことを次の人に伝える活動に取り組んでいます。

文化委員会は、記念館でばらの接ぎ木を学び、「アンネのバラ」を育てています。育てた苗は、交流館など近隣の施設に贈りました。

美術部は、記念館の大塚館長が作った台本「アンネのバラとローズマインド」に合わせたイラストを作成。市内の各施設でパネル展示を行っ



〈話を伺った生徒会副会長の柳川稜空さんと山本先生〉

ています。

吹奏楽部は、曲「アンネの希望」を定番曲として演奏。また、ボランティア部の地域貢献班は平和にちなんだ踊りを地域のイベントなどで踊りました。

生徒会執行部は、幸千中学校の活動やホロコースト記念館を紹介する資料を作成し、文化祭や地域のイベントで発表。市民に平和の大切さを訴えています。

生徒会副会長の柳川稜空さんは、「この取組を通して、多くの人に平和の思いを広めたい」と話しました。

# ホロコースト 記憶継承誓う

## 福山の記念館 犠牲者追悼式典



アウシュビッツ強制収容所の模型を見るパグ大使(右端)たち

国連の「ホロコースト犠牲者を想起する国際デー」に合わせ、福山市御幸町のホロコースト記念館で26日、第2次世界大戦中のナチス・ドイツに虐殺されたユダヤ人たちの追悼する式典があった。欧州連合(EU)のほか、ドイツやイスラエルの代表も参加した。

地元の幸千中の吹奏楽部の演奏を受け、吉田明生館長(54)と盈進中(高)の生徒の案内で見て回

つた。アウシュビッツ強制収容所の模型やアンネ・フランクの隠れ家を再現した部屋、ユダヤ人を救う「命のヒザ」を発行した杉原千畝の歴本を見学。ろうそくをともし、約600万人の犠牲者を悼んだ。

「国際デー」は同収容所が解放された1945年1月27日にちなむ。E

Uのジャンエリック・パグ駐日大使は「なぞホロコーストが起きたのか、歴史を伝えていく必要がある。何より子どもたちが調。同館の大塚館長(57)は「ユダヤ人がい視野を持つ、平和な未来の担い手になるよう取り組んでいきたい」と話した。(小川裕介)

# 福山・尾三

## 「アンネのバラ」を接ぎ木

### 福山の幸千中生 世界バラ会議へ栽培

福山市御幸町の幸千中の生徒が、校内で初めて「アンネのバラ」の接ぎ木に取り組んだ。2025年の世界バラ会議福山大会を目前に、校内や各家庭で育て、近隣の学校などに配布する予定。

バラの愛好家をつくる福山ばら会の役員たち4人が講師を務め、1、2年の計10人と教職員が1



ばら会の会員(左端)の手ほどきでアンネのバラの接ぎ木に挑戦する生徒たち

ばらが増えている。各地できれいに咲かせてほしい」と願っていた。(原末緒)

# 岡山・備後

## 「アンネのバラ」平和願い接ぎ木

### 幸千中生、パネル展も



アンネのバラの接ぎ木に取り組む幸千中生たち

福山・ホロコースト記念館来年30周年を記念して、福山市御幸町のホロコースト記念館で26日、第2次世界大戦中のナチス・ドイツに虐殺されたユダヤ人たちの追悼する式典があった。欧州連合(EU)のほか、ドイツやイスラエルの代表も参加した。

地元の幸千中の吹奏楽部の演奏を受け、吉田明生館長(54)と盈進中(高)の生徒の案内で見て回



アンネの自画像などが小中学生に紹介する幸千中美術部員(左端)

福山・ホロコースト記念館「命のヒザ」を発行した杉原千畝の歴本を見学。ろうそくをともし、約600万人の犠牲者を悼んだ。

「国際デー」は同収容所が解放された1945年1月27日にちなむ。E

Uのジャンエリック・パグ駐日大使は「なぞホロコーストが起きたのか、歴史を伝えていく必要がある。何より子どもたちが調。同館の大塚館長(57)は「ユダヤ人がい視野を持つ、平和な未来の担い手になるよう取り組んでいきたい」と話した。(小川裕介)

展示品や開館経緯紹介 16年ぶり映像刷新

福山・ホロコースト記念館「命のヒザ」を発行した杉原千畝の歴本を見学。ろうそくをともし、約600万人の犠牲者を悼んだ。

「国際デー」は同収容所が解放された1945年1月27日にちなむ。E

Uのジャンエリック・パグ駐日大使は「なぞホロコーストが起きたのか、歴史を伝えていく必要がある。何より子どもたちが調。同館の大塚館長(57)は「ユダヤ人がい視野を持つ、平和な未来の担い手になるよう取り組んでいきたい」と話した。(小川裕介)

## 【報道（動画） 一覧】

◎世界バラ会連合の役員 2 人が福山市訪問

生徒代表 10 名がアンネのバラを通した学びを英語でプレゼンしました。

RCC <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/rcc/758928>

◎ホロコースト犠牲者を想起する国際デー

吹奏楽部が「アンネの希望（ねがい）」演奏と歌で歓迎しました。

生徒代表 3 名がアンネのバラ園で英語でプレゼンしました。

RCC <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/rcc/964792?display=1>

NHK <https://www3.nhk.or.jp/hiroshima-news/20240126/4000024868.html>

◎ピース！ピース！ふくやま #185 「世界バラ会議福山大会に向けて」

<https://iraw.rcc.jp/play/videos/607518>

◎美術部パネルプロジェクト「アンネのバラとローズマインド」

ホロコースト記念館大塚理事長からの依頼で美術部が 28 枚のパネルを制作しました。

三部構成「ばらのまち福山」「アンネのバラ」「語りかけるばら」

これまでも、本校文化祭、2023 福山ばら展で発表をしてきました。

2 月北部図書館で展示がスタートしました。市内 7 つの図書館で巡回展示し、世界バラ会議の機運醸成に貢献します。現在新市図書館で展示中です。3/5（火）～3/18（月）

<https://www.tosho.city.fukuyama.hiroshima.jp/toshow/html/pdf/%E6%96%B0%E5%B8%82%E3%81%A8%E3%81%97%E3%82%87%E3%81%8B%E3%82%93%E3%81%A0%E3%82%88%E3%82%8A.pdf>